

創立50周年記念誌事業告知

『あなたがJCと出会って○○な事』 募集開始!

※現役メンバー・シニアメンバー全員対象

修練・奉仕・友情の3信条のもとJC活動を行っていて様々な機会に触れた(触れている)ことだと思います。

苦楽を共にする仲間、ふくいを想い、徹夜で行ったまちづくり、ひとつづくりの事業構築。

そんな様々な出会いを皆さんのがぞれの言葉で創立50周年記念誌に残したいと考えます。

卒業された先輩の皆様は

現役メンバーの方は

「JCと出会って変わったこと」をテーマに

「JCと出会って感じていること」をテーマに

例:シニア「一生を付き合える友に出会えた」福井太郎

例:現役「友達がいっぱいできたプライスレス」福井太郎

1文で表現して下さい。(文字数は20文字まで)

HPでも
応募
受付中

応募締切 2012年7月31日(火)まで

応募方法 お名前と連絡先を明記の上、メールまたは、FAXにて、
福井青年会議所事務局 創立50周年記念誌事業部会宛「JCと出会って○○なこと」係までお送り下さい。
E-mail admin@fukuijc.or.jp FAX.0776-33-1752

2012年度 会員募集

—私たちと福井の未来を築きませんか?—

新入会員
受付基準

- 原則、福井市内及びその近郊に居住または就業しているもの。
- 満20歳以上で満40歳未満の情熱のある男女。
- 正会員2名以上の推薦を受け、年2回(5月・11月)の入会審議において承認されたもの。

次代の福井を担う、情熱のある方をご紹介ください!

JCI Junior Chamber International Fukui
Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs

社団法人 福井青年会議所

〒918-8004 福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル内
TEL.0776-33-1750 FAX.0776-33-1752

◎E-mail admin@fukuijc.or.jp ◎URL http://www.fukuijc.or.jp

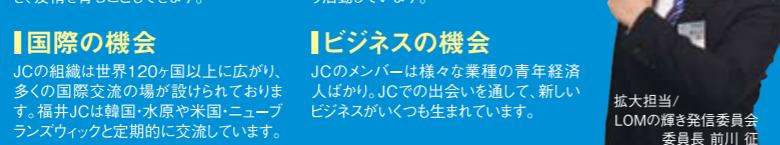
JCの4つの機会

個人の機会

メンバーと共に色々な事業を構築・実施していく中で、個人としてのスキルアップもでき、友情を育むこともできます。

国際の機会

JCの組織は世界120ヶ国以上に広がり、多くの国際交流の場が設けられております。福井JCは韓国・水原や米国・ニューヨーク・ランズウィックと定期的に交流しています。



地域の機会

事業を通して地元「ふくい」と大きな関わりを持っており、郷土の発展に貢献できるよう活動しています。

ビジネスの機会

JCのメンバーは様々な業種の青年経済人ばかり。JCでの出会いを通して、新しいビジネスがいくつも生まれています。

発行
編集
委員長
副委員長
委員

(社)福井青年会議所
LOMの輝き発信委員会
前川 征
吉田 篤司・板倉 雄一
宇城 利浩・北 弘幸・小林 信道・須賀原 史和
仙坊 真也・福岡 久長・山岸 泰隆

◎HP 随時更新中 福井青年会議所 検索

開幕

JCI
vol.02
2012

福井JC創立50周年スローガン

元気共鳴

~ふくいのために、いつの日も~

福井JCを愛する方々のご支援と共に。

創立50周年事業 盛大に開催!

創立50周年記念事業の報告
記念式典・祝賀会・ゴルフコンペ・謝恩会
2012年度事業紹介、事業告知
創立50周年記念誌事業告知

創立50周年記念式典・祝賀会を終えて

このたびの創立50周年記念式典・祝賀会の構築・実施にあたりましては、本当に多くの福井JCを愛する方々にご支援を賜りました。その結果としまして、私たちを含め600名を超える皆様と共に、特別な時間を共有することができました。「現役とシニアが同じ想いで創りあげた、素晴らしい式典・祝賀会でした」とのお褒めの言葉を多数いただきました。私たちにとりましても、

修練の場でありながらも、皆様と幸せを共感できる、夢のような時間でした。本当にありがとうございました。

私たちは、これからもふくいを元気付けることに挑み続けてまいります。今後益々のご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。



50周年実行委員会
実行委員長 今村善信

謝恩会

◎5/19(土) 開花亭・いわし屋

歴代理事長やシニアクラブメンバーの先輩方にご協力を頂きまして、これまで福井JCがお世話になつた方々をお迎えして開催されました。



創立50周年記念 ゴルフコンペ

◎5/19(土) 芦原ゴルフクラブ 海コース



50周年実行委員会
記念ゴルフ部会 部会長
平 光慈

創立50周年記念式典・祝賀会を翌日に控えた19日、芦原ゴルフクラブ海コースにて、創立50周年記念ゴルフコンペを、福井JCじゃがいもクラブ5月度例会を兼ね開催させていただきました。当日は天候にも恵まれ、まさにゴルフ日和となりました。ご参加いただいた方がこの交流を通して、脈々と受け継がれてきたJAYCEEの「元気」に触れていただけたのであれば、部会メンバー一同のよろこびとするところです。またこの記念ゴルフコンペには、日本JC第27代会頭麻生太郎先輩をはじめ、福井商工会議所第19代会頭川田達男様、日本JC中友好の会の方々、福井JCシニアクラブの先輩方、福井JCじゃがいもクラブメンバー、そして現役メンバーと多くの方にご参加いただきましたことで、有意義なものと相成りましたことを厚く御礼申し上げます。



優勝者



第2位



第3位

参加者: 76名
コース: 海コース
天 気: 晴れ
ダブルベア方式(上限36)



小林 勝幸 先輩
(スコア87/ハンデ-16.8/ネット70.2)
(日本JC 2003年度日本JC会務担当常任理事)



横山 寛 先輩
(スコア85/ハンデ-13.2/ネット71.8)



堀 勝己 先輩
(スコア95/ハンデ-22.8/ネット72.2)

ニアピン賞(アウトスタート)

ホール8.西村 綾仁 先輩 / ホール16.三田 浩二 先輩

ドラコン賞(アウトスタート)

ホール4.豊田 秀信 先輩 / ホール18.田村 美津雄 先輩

ニアピン賞(インスタート)

ホール8.荒木 裕三 先輩 / ホール16.大谷 和義君
(武生JC専務理事)

ドラコン賞(インスタート)

ホール4.北川 聰君 / ホール18.石田 耕一 先輩





中村理事長による、福井JCビジョン発表

創立50周年記念式典

◎5/20(日) フェニックスプラザ 大ホール



50周年実行委員会
式典・祝賀会部会 部会長
鈴木 干城

5月20日『元気共銘～ふくいのために、いつの日も～』のスローガンのもと、社団法人福井青年会議所「創立50周年記念式典・祝賀会」に600名を超える多数のご来賓をお迎えし、盛大に開催することができました。先輩方に支えられながら、現役メンバー全員が一致団結できたことで、大きなトラブルもなく、運営できたものと心から感謝しております。

式典での吉川壽一先生の「元気共銘」の作品と開式宣言での映像、五木ひろしさんの国歌斉唱や祝賀会の手作り箸袋やビール瓶のシール、デザートの創立50周年マーカー、ふくい人の力大賞を受賞した田谷農園さんの野菜を使用した郷土料理、金沢JC、水原JC、熊本JCへの記念品、参加記念品のカフスなど、一つ一つにこだわりを持った設えを用意させていただきました。常設の椅子300脚を入れ替えたり、登壇の階段を傾斜の緩やかな階段に取り換えたり、最後まで頂いた意見を取り入れ、改善を図りながら設営しました。徹底的にこだわったからか、祝賀会終了後にニアクラブの吉岡先輩から頂いた「100点満点」という言葉には、涙があふれて止まりませんでした。貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。



入り口で出迎える中村理事長。左は姉妹JCである熊本JCの西理事長。



サプライズゲストで登場した五木ひろし氏による国歌斉唱。



日本JC第27代会頭の麻生先輩からは、JCとして若者としての指針を頂きました。



これまでの福井JCを築き上げてきた諸先輩方への感謝と、これからも高い志を持って歩んでいくという決意表明されました。



スポンサーJCである金沢JCへ感謝の意を込めて感謝状と記念品贈呈。



日本JC第61代会頭の井川会頭からはこれからJCの姿についてのご挨拶を頂きました。



福井JCのこれからの発展を願い、多数のご来賓の方々とお祝いの鏡開き。



福井の夢を追いかける高校生JETS(福井商業高校チアリーダー部)が、オープニングで会場を盛り上げてくれました。



続いて、JETSとのコラボにより会員開発委員会が熱い気持ちを披露しました。



乾杯の後は、アズホテルシェフによるコース料理が紹介されました。



ご指導、ご鞭撻を頂いた先輩の皆様本当にありがとうございました。



姉妹JCである水原JCには吉川壽一先生の作品を感謝状と記念品として贈呈しました。



スペシャルゲストの五木ひろし氏に新曲も含め、熱唱していただきました。



最後は全員での「JCI Creed」合唱で、これからの福井JCへの気持ちをさらに高める機会になりました。

2012年 1月~4月度 例会報告

1月度例会

「新年寿例会」

創立50周年の幕開け。
はじめの一歩。

寿例会は行政・関係諸団体やマスコミ関係者の皆様に一堂にお集まり頂き、本年の事業や熱意を確認して頂くという目的を達成できたとともに、今年は創立50周年という節目の年ということもあり、よりメンバーが一丸となって「おもてなしのこころ」でお出迎えできました。また創立50周年のプレ式典として、いい予行になったのではないかと考えます。

(輝くふくい創造委員会 委員長 光野成喜)



2月度例会

「まちづくりの歴史を学び、まちづくりを知る」 その時代におけるまちの課題をいち早く 感じ取り、市民の目線で声をあげていく。

新しいメンバーが増え、毎年行われているまちづくり事業の背景や意味などを理解しているメンバーが少ないのでないかと思い、今一度まちづくり事業を勉強し、今後の事業に意識を持って参加してもらいたいとの思いで開催しました。6つの事業を取り上げ、先輩のVTRや現役の当時担当委員長などのинтервьюを交えながら紹介しました。

(ふくいの魅力発信委員会 委員長 堀琢也)



3月度例会

「ふくいを知り、ふくいを創る」 地域課題を考え、事業を通して ふくいに元気を創出する。

創立50周年を迎える本年は、地域課題にいち早く対応し、元気を生み出すことに挑み続ける組織であることを示す一年であります。この例会では日本銀行の松原所長を講師にお招きし、今一度ふくいの良さ、課題を学びました。福井JCの新ビジョンを考える上でもとても良い題材となり、元気を創出する事業を構築するためのヒントとなる例会でした。

(50周年実行委員会事務局 事務局長 高木俊太郎)



4月度例会

「これからの福井JCの姿 ~法人格移行について~」 今一度勉強! 改めて感じる法人格移行の大切さ。

福井JCは本年度中に法人格移行の手続きを完了し、2013年度より公益社団法人としてスタートすることを目指しております。そこでメンバーには、日本JC外部アドバイザーである大内 隆美先生にご出講いただきまして、この4月度例会を通してあらためて「公益」について学び直す機会とさせていただきました。

(財政・法人格移行委員会 委員長 平光慈)



2012年 1月~4月度 事業報告

まち

地域の担い手づくりプログラム（産業）

2012年1月27(金)・3月2(金)・21(水)・22(木)に開催しました。

中学生に自分達の仕事を通じて、働くうえで大事なことを伝えます。



明倫中学校を皮切りに、糸中学校、藤島中学校など4校で、地域の担い手づくりプログラムを開催いたしました。2003年、福井JCが地域の担い手づくりプログラムを実施し始めて、今年で9年目です。福井市内の中学校に対する認知度もあがり、昨年に引き続き、多数の申し込みを頂いております。

職場体験とは違い、働く人の考え方や思いが、伝わることから、働くことに対する意識や理解につながっております。参加しているメンバーも、仕事に対する思いを整理する機会になり、自分の会社の特徴や存在価値についても見直す機会になっております。

キャリア教育への関心が高まる中、地域の担い手づくりプログラムへの関心も高まっており、活動に対する理解も多く、今後も活発

に実施してまいります。毎回、外部の協力者にも数多くの参加をいただいておりますが、今後もこれを繰り返し、地域に対しても活動を広げていきたいと思います。

(ふくい人育成委員会 委員長 鈴木千城)



中学生に仕事を伝える増田副理事長。



中学生と一緒に最後のまとめを考え中の木下君。

ふくいマルシェwith光福のみち・まちづくり懇話会

2012年4月14(土)・15(日)に開催しました。

マルシェ「ふくいの魅力を伝える」・まちづくり懇話会「ふくいの魅力を学ぶ」



4月14日(土)・15日(日)の両日、足羽河原北側浜町地区にて旬の野菜・果物や特産物などを販売する「ふくいマルシェ」を開催しました。心配された天候にも恵まれ、また時代行列やふくい春まつり、満開の桜の時期と相まってたくさんの人が賑わいました。

足羽河原が親水空間として憩いの場であること、魅力ある観光資源であるということを市民の方々に再認識してもらえたのではないかと思います。また、14日(土)の18時からは河原堤防に市民から募集したメッセージを乗せた行灯を飾り、水面に映る光の美しさ、市民の想いを感じもらいました。

同じく14日(土)14時からは学生を対象とした、ふくいの魅力について考える「まちづくり懇話会」を開催しました。郷土歴史博物館、

養浩館にてふくいの偉人や歴史について学んで頂き、その後、福井城天守や柴田神社など中心市街地の観光資源を周りながら足羽河原に移動しました。足羽河原では満開の桜の下で「住みたいまちってどんなまち?」と題し、グループディスカッションを行いました。学生のみなさんがとても熱い想いやしっかりした考えを持っており、非常によい事業だったと思います。

(ふくいの魅力発信委員会 委員長 堀琢也)

